

面影橋



[面影橋_下载链接1](#)

著者:阿刀田高

出版者:中央公論社

出版时间:1998-7-30

装帧:平装

isbn:9784122018037

出版社/著者からの内容紹介

ふと見た橋から解きほぐされていく記憶。節目に立つ人々を温かい視線で捉え、出会いと別れ、心理の曖昧さを鮮やかに描いた連作集

内容（「BOOK」データベースより）

十二人の男女が橋に佇むとき、歳月のベールがめくれあがってドラマがはじまる。短

篇の名品「ちらし鯨」をはじめ、「船と少年」「星空」「鯉」「小春日和」など、乾いた叙情と眩い残像がひろがる独自の世界。出会いと別れ、人の心理の曖昧さを鮮やかにえがき、節目に立つ人々の日常を温かくとらえた連作短篇集。

作者介绍:

阿刀田高，1935年1月13日出生于日本东京。早年毕业于早稻田大学文学系。他于1969年开始发表作品，每年约发表10来篇。1979年对阿刀田高来说，可谓是一个划时代的开端。当时，他的小说《来访者》获日本推理作家协会奖；同年，短篇小说集《拿破仑狂》又获日本最高文学奖直木奖。他由于获奖而受到鼓舞，创作热情十分高涨。据有关资料统计，阿刀田高在1979年一鼓作气发表短篇小说46篇，这个发表量是惊人的。1995年，小说《新特洛伊故事》获吉川英治文学奖。近几年，他曾多次担任日本直木奖等评奖委员会评审委员。

- 目录: ちらし鯨
- 白い朝
- 毛系玉
- たたずむ人
- 星空
- 船と少年
- 鯉
- 鷺羽山まで
- 泣き売り
- 銀婚式
- 小春日和
- 数え歌
- ・ ・ ・ ・ ・ (收起)

[面影橋_下载链接1](#)

标签

阿刀田高

爱情

日本

评论

[面影橋_下载链接1](#)

书评

[面影橋_下载链接1](#)